

主催 和歌山大学 国際観光学研究センター、観光学部
後援 (予定) スポーツ庁、観光庁、
和歌山大学観光学部同窓会「飛耀会」、
和歌山大学経済学部同窓会「柑芦会」東京支部

観光教育研究セミナー 2017 Vol.1 *in* 東京

スポーツツーリズム

～メガイベントが日本社会を変える～

2017年 **8月10日 (木)**
15:00 ~ 17:30 (受付 14:30 ~)

会場 **フクラシア品川クリスタルスクエア**
(港南口)

3階 会議室 G

(〒108-0075 東京都港区港南 1-6-41)

*JR 品川駅港南口 / 京浜急行品川駅から徒歩 8 分



定員 **100 名** 参加費 **無料**

参加申込 事前の申し込みが必要です。裏面をご参照ください。

基調講演 「スポーツツーリズム序章 —スポーツツーリズムの発展とイベントの役割—」

講師



野川春夫

順天堂大学スポーツ健康科学部 特任教授

パネルディスカッション 「スポーツツーリズムの持続的発展に向けての要因と
プロモーションを考える」

パネリスト **坂井 文** 東京都市大学都市生活学部 教授

太田正隆 JTB 総合研究所 MICE 戦略室
主席研究員

コメンテーター

モデレーター

野川春夫

伊藤央二

和歌山大学 観光学部 講師、
同 国際観光学研究センター 研究員 /
Tourism & Sports ユニットサブリーダー

プログラム

- 14:30 受付開始・開場
- 15:00 開会挨拶 加藤久美 (和歌山大学観光学部 教授、国際観光学研究センター副センター長)
- 15:10 基調講演
「スポーツツーリズム序章 ―スポーツツーリズムの発展とイベントの役割―
野川春夫 (順天堂大学スポーツ健康科学部 特任教授)
- 16:10 休憩
- 16:25 パネルディスカッション
「スポーツツーリズムの持続的発展に向けての要因とプロモーションを考える」
パネリスト : 坂井文 (東京都市大学都市生活学部 教授)
太田正隆 (JTB 総合研究所 MICE 戦略室 主席研究員)
コメンテーター: 野川春夫
モデレーター : 伊藤央二 (和歌山大学 観光学部 講師、
同 国際観光学研究センター 研究員 / Tourism & Sports ユニット サブリーダー)
- 17:30 閉会挨拶 藤田武弘 (和歌山大学 観光学部長、国際観光学研究センター長)



基調講演 講師紹介



野川春夫 (のがわはるお)

順天堂大学スポーツ健康科学部 特任教授

1949年東京都生まれ。東京学芸大学教育学部保健体育科卒業。米国カリフォルニア州立ハイワード大学大学院研究科体育学修士課程修了。同オレゴン州立大学大学院研究科教育学博士課程終了。1988年鹿屋体育大学助教授(1995年教授)。1998年より順天堂大学スポーツ健康科学部教授。2009年同大学スポーツ健康科学部長。国内スポーツツーリズム研究の先駆者であり、専門分野はスポーツ社会学、生涯スポーツ、イベントマネジメント。特に、1996年にJournal of Travel Researchに掲載されたスポーツツーリズム研究論文は国内外から高い評価を受けている。2005年10月より半年間2016東京オリンピック基本構想委員会副座長を務める。日本スポーツ振興センター常勤監事を経て、現在(公財)日本スポーツクラブ協会理事長を務める。2014年より現職。

パネリスト紹介



坂井文 (さかいあや)

東京都市大学都市生活学部 教授

横浜国立大学工学部建築学科卒業。ハーバード大学デザイン大学院ランドスケープ・アーキテクチャー修士修了。ロンドン大学 PhD。一級建築士。

オックスフォード大学、UCLA等で客員研究員。国土交通省、内閣府、スポーツ庁の委員会や検討会、新宿区や台東区の景観審議会、委員会等の委員。ロンドンオリンピック会場整備についての研究を行い、2016年のスタジアム・アリーナ推進官民連携会議のスタジアム・アリーナ改革指針において座長を務める。北海道大学工学部建築都市コース准教授を経て現職。



太田正隆 (おおたまさたか)

JTB 総合研究所 MICE 戦略室 主席研究員

1981年、明治大学文学部史学地理学専攻、同大学大学院博士前期(政治学)修了。(株)国際会議事務局(現JTBコミュニケーションデザイン)にて、国際会議、展示会、インセンティブ、各種イベントの企画運営に従事。コンベンション総合研究所所長、GMT 総合研究所所長(グローバルマーケティングトラベル内)でMICE及びインバンド分野の調査研究に従事。2006年の国土交通省の「国際会議、国際文化・スポーツイベント等観光交流拡大検討会」の事務局を務めるなど、スポーツMICE等を通しスポーツツーリズムのプロモーションに携わる。2013年より現職。

和歌山大学国際観光学研究センター Tourism & Sports ユニット

ツーリズムに関連したスポーツ及び余暇・レジャーの理論構築やそれらの諸活動や行動に関する実用的意義を研究対象とし、特に今日におけるスポーツや余暇・レジャーの社会、文化、地域に関する意義について研究を行っている。間もなく開催予定のラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、関西ワールドマスターズゲームズ2021といったメガイベントに関連するスポーツツーリズムについての調査・研究の実施を予定している。ユニットリーダーはTom Hinch(アルバータ大学教授、和歌山大学特別主幹教授)、サブリーダーはGordon J. Walker(アルバータ大学教授、和歌山大学特別主幹教授)と伊藤央二(和歌山大学観光学部講師)が務める。

参加申込方法

Eメールでのみ、参加申し込みを受け付けます。
本文に「お名前」「ご連絡先電話番号」をご記入のうえ、
右記アドレスまでお申し込みください。

* 参加申込期日：2017年8月4日(金) 17時

参加申込・お問い合わせ先

和歌山大学 国際観光学研究センター

〒640-8510 和歌山市栄谷 930 経済学部南棟 1階
TEL/FAX: 073-457-7025

E-mail: info-ctr@center.wakayama-u.ac.jp

HP: <http://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/>